

三島中央病院 だより

函南町 酪農王国オラッチェ
ラビットスクエアにて撮影
撮影者 斎田 英之



TOPICS

医療法人社団 志仁会の紹介

27

2011年新春号

2011/1/13発行

院長挨拶

10周年記念講演会開催

ホームページ広告

医療法人社団志仁会の紹介

インフルエンザワクチンについて

ミニレクチャー開催中!!

栄養課 スペシャルメニュー!!

編集後記

外来担当医表

理念・患者さんの権利など

院長挨拶

～ 年 頭 挨拶 ～



鈴木 清文 院長



好天に恵まれた新年を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか。まずは、昨年11月開催した「10周年記念講演会」には多数の方にお集まり頂き誠にありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

さて、この10年間、当院は救急の受け入れに力を入れ、急性期医療を中心に診療を進めて参りました。そして、今後もこのスタンスを継続、かつ、強化して行く所存です。そのためには、安全で質の高い医療・看護の提供が必要不可欠と考えます。

とは言え、日進月歩の医療界においては、自らの評価・判断のみでは不十分で、当院も第三者機関である「日本医療機能評価機構」の審査・認定を受け、一定水準の維持に役立てています。そして今年はその更新の年で、これを機に院内のハード・ソフトの両面から、安全で質の高い急性期医療を引き続き提供できるよう整備を進めます。また、皆様からの声も参考にさせて頂きたいと思ひます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

三島中央病院10周年記念講演会を開催しました

去る11月27日、東京慈恵会医科大学外科学教授の大木隆生先生をお招きして10周年記念講演会を開催しました。当日は600名を超える方々にご参加いただき、盛会のうちに終了することができました。第1部は各診療科の部長より得意分野の説明、第2部は大木教授による特別講演でアメリカでの体験を含むユニークなお話でした。

これを機に、今後ますます地域の皆さまへ安心、安全な医療をご提供すべく病院運営に邁進してまいります。

多数のご参加ありがとうございました。今後とも、三島中央病院をよろしくお願い致します。



ホームページ広告

三島中央病院ホームページアドレス
<http://mchp.or.jp> です。
皆さんぜひご覧下さい！



医療法人社団 志仁会の紹介

三島中央病院が地域への貢献を目指してから、おかげさまで10年が経過しました。今回は医療法人社団 志仁会の施設紹介をします。



三島中央病院

〒411-0848 静岡県三島市緑町1-3
TEL:055-971-4133 / FAX:055-972-9188
病床数 101床

1977年12月 関耳鼻咽喉科(19床)を開業
1989年4月 関耳鼻咽喉科を関病院(33床)に変更
2001年7月 急性期病院として新築・増床(85床)
2006年9月 整形病棟増築・増床(101床)
2007年7月 三島中央病院へ名称変更

※診療科・診察時間は7ページをご覧ください



介護老人保健施設 ラ・サンテふよう

〒411-0047 静岡県三島市佐野1205-3
TEL:055-989-7000 / FAX:055-989-7005

入所利用 100名 通所リハビリ利用 80名
1997年4月 介護保険施設ラ・サンテふようを開設
1999年4月 介護保険施設ラ・サンテふようデイケアセンター開設

ケアサービス施設としてリハビリテーションを中心に、在宅復帰、在宅生活を総合的にお手伝いしています



耳鼻科サイラクリニック

〒410-0831 静岡県沼津市市場町12-29
TEL:055-935-1133 / FAX:055-935-5533

2010年11月開院

駐車場 普通自動車用7台 軽自動車用2台 計9台
診療日: 月～水・金曜日 午前9時～12時
午後3時～6時
木・土曜日 午前のみ 日・祝日 休診



大仁耳鼻咽喉科

〒410-2315 静岡県伊豆の国市田京270-5
TEL:0558-76-4187 / FAX:0558-76-5068

1985年4月開院

駐車場 15台

診療日: 月～水・金曜日 午前9時～12時
午後3時～6時
土曜日 午前9時～12時
午後2時～4時

木・日・祝日 休診

インフルエンザワクチンについて

前年度は季節性インフルエンザ(3種類)と新型インフルエンザ(1種類)を別々に接種しましたが、今年度は新型インフルエンザ(1種類)と季節性インフルエンザ(2種類)が混合されている(3価ワクチンといいます)ので1回の接種で済みます。(注:13歳未満の方は基本的に2回)

★新型インフルエンザ(1種類)と季節性インフルエンザ(2種類)の3種類のインフルエンザに効果がある3価ワクチンを接種できます。

今年度のインフルエンザワクチンは

(1)新型インフルエンザ(A/H1N1)と季節性インフルエンザ(A/H3N2とB型)の3つに効果があるワクチン(3価ワクチン)

(2)新型インフルエンザ(A/H1N1)だけに効果があるワクチン(1価ワクチン)

の2種類があります。

今年度は、新型インフルエンザ(1種類)と季節性インフルエンザ(2種類)の3種類に効果がある3価ワクチンの接種が広く行われる予定です。

【注意】65歳以上の方は、新型インフルエンザだけでなく季節性インフルエンザにかかったときにも重症になる可能性が高いため、1価ワクチンより3価ワクチンをおすすめします。



★発症や重症化などをある程度防げますが、100%ではありません。

インフルエンザウイルスが体の中に入って細胞で増える(感染)と、数日後に熱が出たりのどが痛くなったりするインフルエンザの症状があらわれます(発症)。

ワクチンには、この**発症をある程度おさえる効果**がみとめられています(感染したら必ず発症するわけではなく、症状がでないまま済んでしまう人もいます。)

また、かかっても**重症になる(肺炎や脳症などの重い合併症があらわれること)を防ぐのに一定の効果**が期待できるほか**まわりの人に感染が広がるのをおさえる効果**も期待できます。

【注意】ワクチンだけで100%、新型インフルエンザを防ぐことができません。

「ワクチンをうったから、もう大丈夫」「絶対に新型インフルエンザにかからない」と考えず、手洗い、せきエチケットなど、基本的な対策とあわせて、新型インフルエンザの予防に努めてください

★再流行に備え、かかった時の重症化を防ぐために大切です。

平成21年に新型インフルエンザが流行したところらべて、いま、新型インフルエンザの患者さんは全国的に少なくなっています。

しかし、過去のパンデミックの経験からは、**一度流行がおさまっても再流行する可能性があり、けっして安心はできません。**

特に、基礎疾患(慢性疾患)をおもちの方や妊婦の方などは、新型インフルエンザにかかったときに重症になる(肺炎や脳症などの重い合併症があらわれること)可能性が高いため、ワクチンによる予防がととも大切です。

以上、『厚生省ホームページ』より引用

●現在(1/13) 当院でも今年度の3価ワクチンの接種が可能です！
ご希望の方は各科外来、または受付でおたずね下さい

ミニレクチャー好評開催中！！

2009年8月より毎月第1水曜日(12:15~12:30)にミニレクチャーを開催しています。皆さん、ぜひ聴きにいらしてください！！



第15回 リハビリテーション科:スタッフ一同『腰痛について』

昨年6月に続きリハビリテーション科第二弾、『腰痛について』でした。腰痛の種類や原因、またその痛みを緩和させる体操などを参加者の皆さんと共に行いました。

2010年11月10日(水)開催



第16回 泌尿器科医長:鈴木央先生『夜間頻尿について』

今回のテーマ『夜間頻尿』は患者さんだけでなく、病院職員も多く参加しておりました。頻尿と呼ばれる回数やその量、(頻尿の)原因などの説明、また睡眠障害などを併発しやすい事などを詳しく説明してくれました。

2010年12月1日(水)開催



第17回 耳鼻科:飯田達夫先生『突発性難聴について』

第17回のミニレクチャーは昨年10月に着任した飯田先生による『突発性難聴』でした。講演終了後、多くの方より(病気についての)質問を受け、それに返答していく飯田先生の姿が印象的でした。

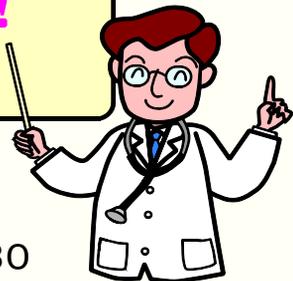
2011年1月12日(水)開催



ミニレクチャー開催場所



今後のミニレクチャー予定!!



2月2日(水)

12:15~12:30

栄養課スタッフ一同

による『冬に負けない栄養管理』

3月2日(水)12:15~12:30

講演内容は決まり次第、院内に掲示します。

お楽しみに！！

冬野菜メニュー ～ほうれん草～

11月～3月頃が一番美味しくなる冬季のほうれん草は、葉の色が濃く、甘みも増し、栄養価も夏季の倍以上になります。身体を暖めてくれるネギと一緒に食べて、寒い冬をのりきりましょう。



「調理のコツ」

水に溶けやすいビタミンCは、熱によっても壊れやすい性質を持っています。溶け出してしまった成分も取り入れるのなら、味噌汁やスープなどで煮汁までいただく料理が最適です。

「効能」

★貧血改善…鉄分

効率よく摂るためには、良質のたんぱく質である卵や魚、肉と一緒に摂ることで、吸収率が上がる

★風邪予防・疲労回復…ビタミンA

抗菌作用や免疫力を高める

★高血圧予防…カリウム

カリウムは塩分(ナトリウム)を尿に排泄するので血圧を下げる効果がある。

●作り方

- ①ボールに鶏挽肉を入れ、練って団子の形にしておく。
- ②ネギ・にんじん・じゃがいもは食べやすい大きさに切る。
- ③鍋で野菜を煮る。
- ④③に水を入れ、煮立ったらとり団子を入れ、弱火から中火で煮る。
- ⑤ほうれん草は別にゆでて、3～4cmに切る。
卵で半熟たまごを作っておく。
- ⑥火が通ったら、一度火を止めて市販のクリームシチューの素を入れ、軽く煮込んだら、ほうれん草を入れ、半熟たまごをのせて、いただく。

●感想

長ねぎなど野菜が多く入っているので、見た目よりもあっさりしていました。また、半熟たまごを入れるとコクが出ました。お好みで生姜のしぼり汁をかけると、ご飯との相性がよくなり、身体もよく温まっておすすめです。

ほうれん草とネギの クリームシチュー



1人分 269kcal
鉄分 2.6mg 塩分 1.0g

●材料/1人分

- 卵 1個
- ネギ(白い部分) 1/2本分
- にんじん 25g
- じゃがいも 小1個
- ほうれん草 1/4把
- 市販のクリームシチューの素
- 鶏挽肉 50g
- ネギ(青い部分 みじん切り) 大さじ1/2
- 片栗粉 小さじ1/2
- 塩・こしょう 適宜



栄養課:小林, 勝呂, 大賀, 山田

編集後記



昨年の夏は記録的な猛暑でしたが、今年の冬は例年より冷え込みが強いです。この原稿を書いた日(1月10日の早朝4時頃)は雪が舞っていました。明け方前には止みましたが、畑をかすかに白くさせました。日中でも最高気温は9度ほどで、本格的な冬日でした。長期天気予報でも冷え込みが続く日が多いようです。皆さんお体を大事にして下さい。

広報委員一同

アクセス

静岡県三島市緑町 1 - 3

- JR東海道線・新幹線三島駅より車で5分
- 伊豆箱根鉄道(三島駅でJR線から乗り換え)
三島広小路駅下車徒歩3分

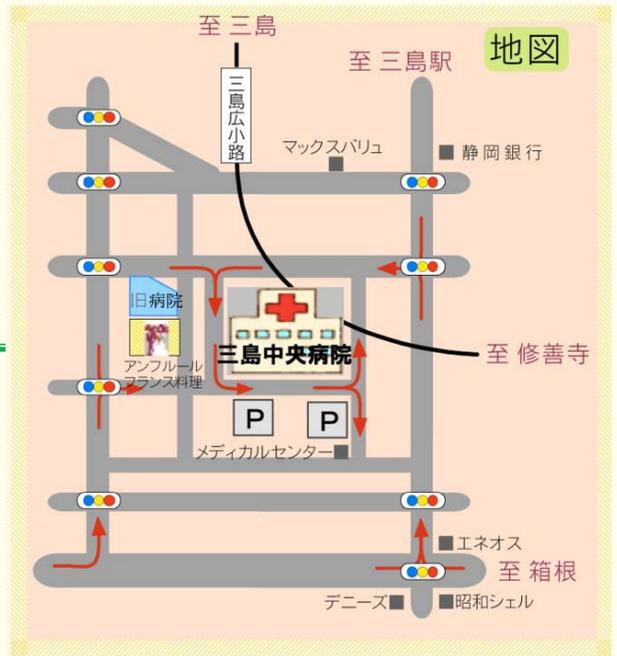
TEL : 055-971-4133

FAX : 055-972-9188

URL : <http://mchp.or.jp>

診療時間

| | 月曜日～金曜日 | 土曜日 | 日曜日・祝日 |
|----|-------------|-------------|--------|
| 午前 | 9:00～12:00 | 9:00～12:00 | 休 診 |
| 午後 | 15:00～18:00 | 14:00～16:00 | 休 診 |



外来担当医表(2011.1.13 現在)

※ 予約診療を基本としております。初診での予約は電話にて承ります。
 ※ 予約外でお越しの方はお待ちになる場合がございますが、ご了承ください。
 ※ 学会・緊急手術のため担当医・診療時間が変更となる場合があります。

| | | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|---------------------------------------|----|---------------------|--------------------------------------|---|-----------------------------|----------------------------|---|
| 【内科】 【循環器内科】 【泌尿器科】 部長：鈴木 清文 | 午前 | 尾上(内) 鈴木清文(循内) | 金月(内) 権田(内) 鈴木清文(循内) 伊藤(循内) | 青山(内) 鈴木清文(循内) | 永野(内) 鈴木清文(循内) 古賀(循内) | 柳町(内) 伊藤(循内) 鈴木英(泌) | 筒井(内) (第1・2) 交代制(内) (第3・4・5) 鈴木清文(循内) |
| | 午後 | 鈴木英(泌・内) <循内 検査> | 金月(内) 権田(内) <循内 検査/手術> | 青山(内) 鈴木英(泌) ペースメーカー外来 (循内 予約のみ) | 永野(内) <循内 検査/手術> | 柳町(内) 古賀(循内) <循内 検査> | <内科 休診> <循内 検査> |
| ※午後の受付(初診・予約外)は17時までとなります。 | | | | | | | |
| 【外科】 【消化器外科】 【肛門外科】 部長：水崎 馨 | 午前 | 水 崎 | 大 町 | 水 崎 | 大 町 | 鈴木衛 | 水崎 鈴木衛 |
| | 午後 | 検 査 | 手 術 | 手 術 | 検 査 | 手 術 | 検 査 |
| 【整形外科】 部長：井上 悟 | 午前 | 井上 悟 一 色 | 井上 悟 (予約のみ) | 井上 悟 大 島 | 井上幸雄 大 島 | 井上幸雄 一 色 | 井上 悟 |
| | 午後 | 救急のみ | 手 術 | 大 島 | 手 術 | 井上幸雄 | 救急のみ |
| ※午後の受付は17時までとなります。 | | | | | | | |
| 【脳神経外科】 部長：中川 修 | 午前 | 中 川 | 中 川 | 中 川 | 吉 野 | 中 川 | 中 川 |
| | 午後 | ▲中川 | 検 査 | ▲中川 | ▲吉野 | ▲中川 | ▲中川 |
| ▲印…初診と救急のみの対応とさせていただきます | | | | | | | |
| 【耳鼻咽喉科】 部長：石田 良治 | 午前 | 関 飯 田 | 関 | 関 飯 田 | 交替制 | 石 田 関 | 石 田 関 (飯 田) |
| | 午後 | 関 飯 田 | 石 田 飯 田 | 石 田 交替制 | 交替制 | 石 田 | 交替制 |
| ※金曜日の午後の診療は石田医師のみの場合があります。 | | | | | | | |

当院は、24時間救急体制をとっております

| | |
|--------|--|
| 志仁会理念 | 当法人は急性期医療・介護サービスを中心に個々のケースに適応できる医療を目指します また、地域の医師との連携を強め地域に密着した医療を推進します |
| 病院理念 | 急性期医療を基本に据え、地域医療に貢献します |
| 病院運営方針 | 1.患者さんの権利を十分尊重し、心のこもった安全な医療を実践します 2.親切・丁寧・確実な医療を提供します 3.地域に開かれ貢献できる医療を目指します 4.情報提供に基づき、十分な説明と同意による医療を心がけます 5.職員が地域医療に貢献していることに誇りをもてる医療を実践します |
| 看護部理念 | 三島中央病院の看護職員は、患者さんが安全かつ確実に治療が受けられ、自然治癒力が十分に働くように最良の条件を作り出すように援助します。又、地域の健康への期待と治療の発展に寄与できる専門職としての看護実践を目指します。 看護の基本方針 1. 私達は、患者さんの安全を守るためのルールを遵守し、医療チームの一員として協働します 2. 私達は、「KOMI理論」を基に患者さんの生活を創造的且つ健康的に整え、患者さんの「持てる力」が十分発揮できるように生活過程を整えます 3. 私達は、患者さん・ご家族の痛み・辛さ・心配や不安を表出せる環境作りとそれを軽減するための努力を惜しみません 4. 私達は、患者さん・ご家族の疑問点等に対して、理解して頂ける言葉で丁寧に説明する努力をします 5. 私達は、患者さん・ご家族に「第一級の看護」が贈れるよう、常に謙虚に自己研鑽します |

| | |
|--------------------------------|--|
| 患者さんとの パートナーシップを 強化するために | 医療の質と患者さんの安全確保は、医療提供者のみによる取り組みだけでなく、患者さんと医療提供者とが互いの信頼関係に基づき協働して作り上げていくものであり、患者さんの医療への主体的な参加をもって、より確実なものとなると考えています。 当院では、「良質な医療を受ける権利」「医療に関する説明や情報を得る権利」など医療者として十分守るべき「患者さんの権利」を明示すると共に、「自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです」という考えのもと「患者さんへのお願い」を提示させていただきました。わからないことがあれば納得するまで質問してください。安全確保のためにアレルギー歴などをきちんとお伝え下さい。いろいろな場所で名前を名乗っていただいたり、点滴の確認をしていただくなどの形で診療に参加していただきます。 お困りの点、お気づきの点などありましたら担当看護師等にお申し付け下さい。投書をいただいても結構です。是非、より良いパートナーシップを築いていきたいと思っております。 |
|--------------------------------|--|

| | |
|---------|---|
| 患者さんの権利 | 当院は、医療の中心はあくまでも患者さんであることを深く認識し、「患者の権利に関するWMAリスボン宣言(世界医師会)」の精神のもと、患者さんの権利を十分守り最良の医療を提供いたします。 1.良質な医療を公平に受ける権利 だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります。 2.医療に関する説明や情報を得る権利 病気・検査・治療・見通しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。 3.医療を自己決定する権利 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。 4.機密保持に関する権利 医療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。 5.尊厳を保つ権利 だれもが一人の人間として、いかなる状態にあっても、その人格・価値観などを尊重される権利があります。 |
|---------|---|

| | |
|-----------|--|
| 患者さんへのお願い | 当院は、医療における医師及び医療従事者と患者さんの信頼関係が築けるよう患者さんにも協力をお願いしています。 1.自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです。その患者さんと共に私たちは医療を進めていることをご理解下さい。 2.良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療従事者に対し、患者さん自身の健康に関する情報を出来るだけ正確にお伝え下さい。 3.納得できる医療を受けるために、医療に関する説明が良く理解できない場合は納得できるまでお尋ね下さい。 4.医療の安全性を保ち、他の患者さんの安寧を損なわないように定められた規則をお守り下さい。 5.医療の安全性を高めるための努力を最大限に行っていますが、あらゆる医療行為は本質的に不確実であり、意図せざる結果を生じる可能性があることをご理解ください。 |
|-----------|--|